

図書館かがわ

香川県立図書館報 第133号

Library Kagawa



発行日 2021.10.1

ISSN 1344-5464

県立図書館で、この秋開催するイベントをお知らせします！

健やか生活応援コーナー



中高年の女性向けの美容・食生活・生活習慣など50冊を展示・貸出するミニ展示「知りたい！エイジングケア」を10月17日（日）まで開催しています。

また、10月10日（日）には、健やか生活応援講座「女性のためのエイジングケア～若々しく、いきいきと過ごすために～」を開催します。エステティシヤンの講師から、エイジングケアについてのお話やお顔のマッサージの実技も体験できます。

講座の詳細については、館内配布のチラシまたは当館ホームページをご覧ください。

子育て支援コーナー

芸術の秋に親子で気軽に芸術に親んでもらえるよう企画展示「親子で楽しむ芸術の秋！」を開催中です。芸術作品を知ることのできる本や、作品の創作に役立つ本など、約200冊を展示・貸出ししています。展示期間は、11月28日（日）までです。

また、11月21日（日）には、親子で楽しくお片づけのコツを学べる講座を開催します。詳細は、後日、館内配布のチラシや当館ホームページでお知らせする予定です。



図書館探検



*写真は昨年の様子です。

秋の読書週間に合わせて、10月24日（日）には大人向け、11月3日（水・祝）には親子向け（小学生とその保護者対象）の図書館探検を実施します。

大人向けでは、書庫を探検したり、所蔵している資料をご覧ください。親子向けでは、書庫で絵本を探したり、児童資料コーナーで図書の貸出し、返却の体験などを行います。

応募方法については、後日、館内配布のチラシまたは当館ホームページでお知らせする予定です。

*事業実施に当たっては、新型コロナウイルス対策を実施して開催します。

今後の感染症の状況によっては、中止する場合がありますので、予めご了承ください。

レファレンス日誌から 第12回

～「答え合わせがしたい」の巻～



「以前読んだ本が見つからなくて…」

こういうご質問がたまにあります。書名、著者名、出版社名、出版年は覚えてないけど、もう一度読みたいとのこと。

まずは、どんな本だったのか詳しくお聴きします。書名の一部を覚えていませんか？どんな内容でした？大きさは？何かで紹介されていた？…などなど。限られた手がかりから見つけ出し、児童書を探す子どもさんに、「そう、これ！」と言ってもらえたら、こちらも嬉しくなります。

ある日のこと。「本の名前は覚えていないけど…」と小学生の女の子とお母さんが来館されました。

「主人公は女の子」「髪の一部が白くて、星型のあざがある」「ユニコーンや妖精のけがを治すお話」だとか。児童向けのファンタジーと思われます。

本の大きさや装丁は記憶になく、単行本かシリーズものなのかも不明です。「ユニコーン」「妖精」「星型のあざ」などでキーワード検索、web検索も試みましたが、結局見つけ出すことはできませんでした。

後日、未解決のレファレンス日誌を読んでいると、欄外に書きこんだ「誰か、ご存知の方、いらっしゃいませんか?!」に対して、同僚の司書が追記していました。「けがを治す」→「獣医」という発想で見つけたそうです。

当館では所蔵していませんでしたが、他の図書館にあります。webで表紙画像を見てみると、確かに女の子の髪の一部が白く描かれていました。

お探しの本は、『まほうの国の獣医さんハティ』（クレア・テイラー・スミス/作、KADOKAWA）で、合っていますか？あの時の女の子と答え合わせをしたいけれど、連絡先がわかりません。これを読んでくれたらいいのですが…。

● 「集まれ高校生！読み聞かせボランティアにチャレンジ！！」を開催しました。●

県立図書館で、読み聞かせ講座を受講した13校25名の高校生が、絵本の読み聞かせを体験しました。8月4日の読み聞かせ講座で、高校生たちは読み聞かせの基本を学んだ後、司書からのアドバイスを受けながら、読み聞かせの練習をしました。

8月5日には、実際に親子読書コーナーで合計4回のおはなし会を開催しました。子どもたちは、高校生のお兄さんお姉さんに興味津々で、読み聞かせを楽しんでいました。

高校生からは、「小さい子の素直な反応が嬉しかった」、「こんなに絵本と子どもについて考えることは初めてだった」、「子どもが真剣に聞いてくれて楽しかったし、他校生と交流できてよかった」などの感想がありました。

行事の実施にあたっては、広い会場の確保、マスクの着用、検温、手指消毒、換気、他者との間隔を開けるよう呼びかけるなど、できる限りの感染症対策を行いました。

昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、学校でも家庭でもさまざまな制限がなされています。今回の行事を通じて、高校生や子どもたちの心にわずかでも灯りがともせたのなら幸いです。



～ 日本刀の本 ～

この本オススメです！

10月4日は、全日本刀匠会が制定した「日本刀の日」です。

刀を題材にしたオンラインゲームをきっかけに、若い女性を中心に日本刀の人气が広がっています。名刀を集めた展覧会も各地で開催されています。

武器でありながら、美しく美術品としての価値が高い日本刀。

今回は「日本刀の本」をご紹介します。



『日本刀 技と美の科学』

齋藤 勝裕／著（秀和システム）2020.2（請求記号:7566/S22）

本書は、有機化学が専門の科学者が、日本刀の本質に科学の視点で迫る一冊です。硬さや性質、粘りの異なる数種類の鋼鉄を組み合わせる棒を作り、その棒を叩き、削り、焼きを入れ、磨くといった日本刀作製のプロセスを科学的に説明しています。また、科学の視点により、鉄で作られる刀身だけでなく、鞘や鍔など独特の美意識に満ちた外装品の作製プロセスも解明しています。



『原寸大で鑑賞する伝説の日本刀』

別冊宝島編集部／著（宝島社）2018.9（請求記号:7566/T18）

本書は、あたかも手元に名刀があるような感覚を得られるよう、日本刀を原寸大で撮影した写真を見開きで掲載しています。また、その日本刀を作った刀匠のほか、誰から誰に受け継がれたかといった事実や逸話も紹介しています。戦国の世を生き抜いた武将たちがどのような日本刀を愛用していたか、戦国武将の人となりに触れることができます。



『刀装具ワンダーランド』

川見 典久／[編]著（創元社）2016.9（請求記号:7566/K18）

刀装具とは刀剣の外装のことで、鞘、柄、鐔といった刀剣を保護し、危険を防ぐ部分やそこに施された装飾的なデザインを指します。江戸時代の武士が所持していた日本刀には、緻密な金属の彫刻技術を用いた刀装具が施されています。本書は、武士の美意識を映し出すとともに、江戸時代の文化や精神を表現した刀装具の魅力を紹介する一冊です。

●令和2年度 香川県立図書館の図書館評価を実施しました●

香川県立図書館では、運営の改善と図書館サービスの向上を図るため、図書館運営に関する評価の指標及び目標を設定し、運営状況について評価を行う「図書館評価」を実施しました。

評価指標の数値目標の達成状況は、12項目のうち、評価A（数値目標の達成率100%）が6項目、評価B（数値目標の達成率80%以上100%未満）が5項目、評価C（数値目標の達成率80%未満）が1項目となりました。

詳細は、県立図書館ホームページに掲載しています。



重点目標	評価指標	数値目標	実績	達成率	評価
1. 図書館資料の整備充実	① 蔵書冊数(冊)	1,079,000冊	1,081,663冊	100.2%	A
	② 郷土資料受入冊数	2,300冊	2,369冊	103.0%	A
2. 図書館サービスの充実、強化	③ 入館者数	496,000人	373,213人	75.2%	C
	④ 新規登録者数	3,700人	3,015人	81.5%	B
	⑤ 個人貸出冊数	888,800冊	821,206冊	92.4%	B
	⑥ レファレンス件数 (クイックレファレンスを除く)	1,200件	1,200件	100.0%	A
	⑦ 協力貸出冊数	6,460冊	6,668冊	103.2%	A
	⑧ 児童団体貸出・学校支援 文庫貸出冊数	9,200冊 団体3,200冊 学校6,000冊	7,831冊 団体2,251冊 学校5,580冊	85.1%	B
	⑨ 来館者満足度	90%以上	88%	97.8%	B
3. 読書普及活動の充実	⑩ ホームページアクセス数 (図書館トップページ)	397,000件	351,947件	88.7%	B
	⑪ 展示等の実施回数	60回以上	76回	126.7%	A
4. 文化活動の推進	⑫ イベント、講座、研修会等の開催回数	20回以上 (うち子ども向け 7回以上)	20回 (うち子ども向け 5回)	100.0% (71.4%)	A (C)

評価A: 数値目標を達成した(達成率100%以上)

評価B: 数値目標を概ね達成した(達成率80%以上100%未満)

評価C: 数値目標を下回った(達成率80%未満)



編集・発行 香川県立図書館

〒761-0393 高松市林町2217-19(香川インテリジェントパーク内)

TEL 087-868-0567 FAX 087-868-0607

<https://www.library.pref.kagawa.lg.jp/>